

令和2年 6月 12日～ 16日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	2 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市の経済活動活性化に向けた財政出動の考え方について</p> <p>新型コロナウイルスによる鳥羽市の経済へのダメージは大きく、とりわけ鳥羽市の基幹産業である観光業や水産業への後押しは喫緊の課題であると考え。鳥羽市の限られた財政の中、どれだけの財政出動が可能なのか、またどのような経済施策が必要なのか正確、かつスピード感を持って対応する必要があると考え。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①市内業者の経済活動を加速させるために必要な施策について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 域内循環と漁・観連携の支援策は。 ・ 観光客の受け入れに必要な態勢と PR は。 ・ 必要な施策にかかる財源は。 <p>②鳥羽市の今年度の財政見通しについて。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の鳥羽市の財政状況は。 ・ 各基金の残高とこれまでの活用状況は。 ・ 企業会計における事業計画の見直しの考えは。 <p>③鳥羽市の経済活性化に向けた財政出動について市長の考えは。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	2 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 新型コロナウイルス感染症に係るこれからの対策・対応について</p> <p>新型コロナウイルス感染症について、ワクチン等が未だ開発されていない状況ではあるが、学校や経済活動が再開された。しかしながら、いつ感染の第2波、第3波が起こるともわからない状況下において感染症対策のガイドラインを制定し、感染のリスクを最小限に抑えなければならないと考える。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①救命救急要請時の消防署及び消防団の感染症対策・対応について。 ・観光客等への受け入れ時の対策・緊急時の対応は。 ・離島等の消防団員による救急搬送時の感染症対策・対応は。</p> <p>②教育現場の感染症対策・対応について。 ・今後の学校行事や部活動の対策・対応は。 ・再度休校措置がとられた場合の対策・対応は。 ・感染者（接触者）が発生した場合の対応のガイドラインは。</p> <p>③公共交通機関の感染症対策・対応について。 ・鳥羽市営定期船利用時の対策・対応は</p> <p>④避難所での感染症対策・対応について。 ・大規模災害発生時や台風等風水害時の避難所での感染症対策は。</p> <p>⑤今後の鳥羽市の感染症対策・対応について。 ・感染症対策基金の創設について、市長にはその考えはあるか。</p> <p><市長、教育長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 新型コロナウイルス感染症が疑われる緊急要請時等の搬送及び対応等について</p> <p>三重県内においては、1月30日に第1例目の感染者が確認された後、4月24日までに計45名の新規感染症患者が発生している。今後も、第2波、第3波の発生が懸念される中、市民の命と生活を守るため、新型コロナウイルス感染症が疑われる緊急要請時等の搬送及び対応等については十分な対策が必要である。そこで以下の点についてきく。</p> <p>①新型コロナウイルス感染症が疑われる場合の緊急要請手段等の市民への周知について。</p> <p>②鳥羽市消防本部等の緊急要請時等の役割及び対応について。</p> <p>③防護衣等の緊急資機材の備蓄及び職員の感染防止対策等について。</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 新型コロナウイルス感染症に係る災害時の避難のあり方及び避難所の対応について</p> <p>大雨等の時期を前に、新型コロナウイルスの感染症拡大を防ぐため、市民の避難のあり方及び避難所の運営については、喫緊の課題となっている。そこで以下の点についてきく。</p> <p>①鳥羽市地域防災計画の改正について。</p> <p>②災害時における避難行動等市民への周知について。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、避難所としての民間団体等の所有する宿泊施設等の活用及び指定避難所等の見直しについて。</p> <p>④避難所運営における市と町内会（自主防災会）等との連携について。</p> <p>⑤避難者が新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合の対応について。</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 大災害時を想定した安定的な市民生活確保への対応について</p> <p>大災害が起こった場合、市民等の多くが途方に暮れることになることが想定される。大災害時には、それら市民不安を少しでも早く解決に結びつけることが行政の役割である。そこで以下の諸点についてきく。</p> <p>①市外及び県外からのボランティア支援について、スムーズな受け入れ体制になっているか。</p> <p>②市民被災者が早期に安定的な市民生活を過ごせるよう、迅速な罹災証明書の発行などへの対応はできているか。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ がん検診等の受診率向上に向けた取り組みと支援について</p> <p>がんの対策の基本は、がんの罹患率・死亡率を減少させることにより、市民の疫病負担を軽減することになる。病気をしない、病気をしても早期に発見して、診断を受けることにより、安心して楽しい生活をおくることができるものとする。そこで以下の諸点についてきく。</p> <p>①がん検診の早期発見とその治療に取り組む中で、更なる受診率向上に努めてきている。これまでの取り組みと今後の課題及び認識についてどのように考えているか。</p> <p>②がん治療には、抗がん剤が有効であるということで多くの治療に使用されている現状の中で、特に女性は脱毛が発生してつらい思いをしているという声を聞く。昨今では、医療用ウィッグを使用することで気持ちも和らぐため、必要とする女性が多くなってきている。そこで、このような医療用ウィッグを購入するにあたり、その購入費への助成についての考えはあるか。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について</p> <p>新型コロナウイルスは地域経済と市民の暮らしに未曾有の打撃を与えている。これまでの市の対応及び今後の教訓とすべき課題について以下の諸点を問う。</p> <p>①市民と各分野の被害の実態。 ②コロナ禍に対する市の緊急対応策についての市長の基本認識。 ③「鳥羽市新型コロナウイルス感染症対策本部」の活動。 ④生活困窮者への緊急対策、パートなど非正規労働者対策。 ⑤市経済への緊急対応策の的確性。 ⑥授業再開での児童生徒の心身ケアと学校運営。 ⑦政策形成過程での議会への説明。 ⑧第2波、第3波に備える予防対策、国の第2次補正予算への対応見解。</p> <p><市長、教育長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	山 本 哲 也
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 新型コロナウイルス感染症への対策と対応について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、市内観光業をはじめとする様々な産業分野において売上げが落ち込み、消費活動が低迷するなど経済的に非常に厳しい状況となっている。今後の対策については、新しい生活様式への対応等、課題も散見される。そこで以下の点について問う。</p> <p>①本市がこれまでにとってきた対策や対応について。</p> <p>②また、それらを実施するにあたって、各種団体との連携や要望への対応について。</p> <p>③対策を進めてきた中で判明した問題点や課題及び今後の対応について。</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			